

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立興除中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒701-0213 岡山県岡山市南区中睦589-9

E-mail kojoc@city-okayama.ed.jp

Website http://www.city-okayama.ed/~kojoc/

児童生徒数 男子 219名 女子 204名 合計 423名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【地域を知り、地域と繋がり、地域の未来を考えるプロジェクト】

○防災教育

- ・災害時にとるべき行動についての防災討議
- ・防災学習フィールドワーク → グループに分かれて地域を実際に歩いてみて、海拔標示や危険箇所を確認し、これから解決していくべき点を考えた。それらを地図にまとめて展示した。
- ・校内での防災キャンプ → 非常食の試食、段ボール製簡易トイレの製作、避難所で役立つ情報の習得などを行った。
- ・大牟田市で開催された、ユネスコスクール子供サミットに参加し、防災学習の成果を発表した。
- ・学区の小学校で開催された防災イベントで、防災学習の成果を発表した。
- ・避難訓練 → いつ火災や地震が起こるかを生徒に知らせず、訓練を行った。生徒、教職員ともに緊急避難時の動きを確認した。

○ゲストティーチャー講座

地域の方々を講師に招き、生け花、茶道、箏、水墨画、絵手紙、押し花など、普段ふれることのない伝統文化を学んだ。

【地域貢献・生き方考えるプロジェクト】

○職場体験学習

地域の事業所の協力を得て、職場体験を行った。いろいろな仕事を体験する中で、将来また、現在、ESDの視点で自分は何ができるかを考えた。

○地域感謝活動

自分が住んでいる町内の公園などの清掃奉仕活動を行った。PTAや地域住民の方にも参加を呼びかけ、交流しながら活動を進めた。

【地域と地球の未来を考えるプロジェクト】

○広島平和研修

班別自主研修を行い、ピースボランティアの方のお話を聞くことで、原爆や戦争の恐ろしさを未来に語り継いで、平和な持続可能な世界を築いていく使命を自覚した。

○東京への修学旅行

3年生全員が防災センターを訪れた。帰校後にESDの視点を取り入れたまとめを行った。

※ESD学校間ネットワーク

平成26年度の夏休みに、生徒会役員が気仙沼市立条南中学校を訪れ交流を行った。

今年度は、それを継続させるために、本校教員が条南中学校を訪問し、Skype（テレビ電話）による、生徒会役員同士の交流を行った。その中で自己紹介をし、これからの交流の仕方を相談した。

また、教員による被災地訪問（奇跡の一本松、東日本大震災追悼施設、復興まちづくり情報館など）

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）